

「国際参加者会議（IPM）」を開催 ～80の国・国際機関の出展責任者約200人が参加～



参加者代表集合写真

GREEN×EXPO協会（正式名称:公益社団法人2027年国際園芸博覧会協会、会長:筒井義信、所在地:横浜市中区）は、2026年6月30日（火）、7月1日（水）にパシフィコ横浜において2027年国際園芸博覧会（GREEN×EXPO 2027）「国際参加者会議（International Participants Meeting）」（以下、IPM）を開催しました。

本会議には80の国と国際機関の出展責任者が出席し、GREEN×EXPO 2027への参加にあたって必要な情報や、今後の準備の中で公式参加者が取るべき手続き等の具体的な説明を行うとともに、公式参加者との間で活発な意見交換が行われました。

2日目には、出展タイプに応じた分科会を行い、出展準備や運営等に関する、より詳細かつ具体的な情報を提供し、出席者からの質疑にも対応しました。

国際出展は、国際博覧会として主役とも言えるものであり、GREEN×EXPO 2027におい

でも大きな魅力の一つです。今後、会期にむけて各公式参加者の出展準備がさらに加速するよう、当協会として最大限サポートしていきます。

<IPM開催概要>

- 会議名称 IPM (International Participants Meeting) (日本語名称：国際参加者会議)
- 開催日程 2026年6月30日(火)、7月1日(水)
- 開催場所 パシフィコ横浜会議センター(神奈川県横浜市)
- 参加者 参加を表明している国・国際機関の国際園芸博覧会出展責任者
- 参加国数・人数 80(74か国・6国際機関) 約200名

<6月30日(IPM1日目)>

■開会挨拶(敬称略)

● 河村正人 公益社団法人2027年国際園芸博覧会協会事務総長

国際参加者会議：IPMをここ横浜で開催し、GREEN×EXPO 2027に参加する全ての国・国際機関の皆様にお集まり頂いて対面で議論することにより、皆様とのコミュニケーションを更に緊密にして準備に弾みをつけたいと思っています。



● 筒井義信 公益社団法人2027年国際園芸博覧会協会会長(ビデオメッセージ)



皆様の文化や技術、知恵、そして未来へのビジョンが集まることで、この博覧会はより豊かで魅力的なものになります。皆様の創意あふれる出展が、多くの来場者に感動と発見をもたらし、未来への希望を届けてくださることを大いに期待しています。

本日から2日間の会議では、出展準備に関する説明に加え、ワンストップショップでの個別相談も行います。

GREEN×EXPO協会としても、皆様に最高の形でご出展いただけるよう、万全の体制でサポートしてまいります。

● 新美潤 2027年国際園芸博覧会政府委員



本会議は、国際参加団体の代表者が一堂に会する初めての機会であり、GREEN × EXPO 2027 に向けた道における重要な節目となります。この2日間にわたる意見交換が、皆様の博覧会への参加に向けた準備が円滑かつ成功裏に進む一助となることを願っております。イノベーション、持続可能性、そして人類と自然の調和を体現する GREEN × EXPO 2027 を成功させるため、皆様の引き続きのご支援とご協力をお願い申し上げます。

● ディミトリ・ケルケンツェス 博覧会国際事務局（BIE）事務局長



博覧会の成功は、最終的にはその建築物や景観によってではなく、参加者がそこにもたらすアイデア、経験、そして視点によって測られます。世界が2025年大阪・関西万博に集い、私たちの暮らしのための未来社会をどのようにデザインできるかを探求したように、2027年国際園芸博覧会は、私たちに、そのような社会を支える自然という基盤について改めて考える機会を提供します。

■大臣挨拶（敬称略）

● 金子恭之 国際園芸博覧会担当大臣



横浜グリーンエクスポは、花や緑はもちろん、農や食の魅力に加え、気候変動等の地球環境課題の解決等もテーマとした、新しいタイプの国際園芸博覧会です。

本エクスポのテーマである「幸せを創る明日の風景」を皆様と共に創り上げ、その成果を世界に向けて力強く発信してまいります。

● 鈴木憲和 農林水産大臣



各国・機関の皆様におかれましては、それぞれの地域の特色を活かした魅力的な展示の準備を進められていると存じます。今回の IPM を契機として、開幕に向けた出展準備が一層円滑に進み、実り多いものとなることを心より願っております。

今後とも、各国・機関の皆様と緊密に連携しながら、一人でも多くの来場者が園芸や食の魅力を再発見し、持続可能な未来について考えることができる場を、ともに作り上げていきたいと考えております。

■GREEN×EXPO 2027 参加に向けた全体セッション

全体会合では、協会から各国・機関からの出席者に対し、会場コンセプト、来場者輸送、ロジスティクス、衛生・安全対策、関係者入場証、会場内通信、キャッシュレス決済、サステナビリティ、広報・PR、銀行口座開設など、各公式参加者の出展に必要な具体的かつ実践的な情報提供を行い、その後、意見交換を行いました。



■BIE 事務局長・GREEN×EXPO 協会事務総長 共同記者会見

IPM 1 日目の締めくくりに共同記者会見を行いました。



共同記者会見の様子

● 河村正人 公益社団法人2027年国際園芸博覧会協会事務総長

いよいよ、来年3月に開催の迫る GREEN×EXPO 2027 に向けて、国際出展を担う公式参加者である国・国際機関の代表者・実務者が一堂に会する国際参加者会議・IPM を、本日から明日にかけて開催しています。

現在、公式参加者の各国・国際機関は、GREEN×EXPO 2027 のテーマ「幸せを創る明日の風景 (Scenery of the Future for Happiness)」を踏まえて、各国の特色ある出展を実現すべく、出展内容の具体化、展示品の検討や必要な手続き等の準備を進めているところです。

この IPM の機会も活用し、公式参加国の出展準備をしっかりとサポートして、魅力あふれる国際出展の実現を目指してまいります。

■ウェルカムレセプション



挨拶（敬称略）

- 山中竹春 横浜市長



ここ横浜は、日本の「開港の地」として、世界の多様な文化や新しい価値を受け入れ、発信し続けてきました。

皆様の知恵と情熱が結集することで、本博覧会が、未来への新たな一歩を促す、希望のシンボルとなることを強く願っております。

横浜市も、皆様との強いパートナーシップのもと、横浜グリーンエキスポの成功、そして持続可能な社会の実現に向けて、全力で取り組んでまいります。

- 酒井庸行 国土交通副大臣



開幕まで残り9か月を切り、準備が佳境を迎えるとともに、まちなかにはラッピングバスが走るなどグリーンエキスポムードが高まっています。

本日、70を超える国・国際機関の皆様にご参加いただき、国際色豊かな素晴らしい庭園や展示が目につかぶようで、今から胸がワクワクしています。

参加者が一丸となって世界に誇れるエキスポを共に創り上げていきましょう。

● 根本幸典 農林水産副大臣



日本政府としまして、会場全体の準備とともに、現在、日本政府苑（Japan Pavilion and Garden）の準備を進めております。

日本庭園やいけばな、盆栽など、日本文化の真髓をご体感いただくとともに、地球規模の環境問題などを来場する皆様に考えていただく機会を提供し、あわせて、我が国の最先端の技術や取組を、広く発信していくこととしております。

● 黒岩祐治 神奈川県知事



GREEN×EXPO 2027 の開幕まで8か月半と迫る中、私自身が北海道から沖縄まで全国を行脚して園芸博をアピールしているところです。

また、日本の伝統である折り紙でトウクトウクを作ることによって、GREEN×EXPO への機運を高め、みんなで盛り上げていきたいと思っています。

GREEN×EXPO への来場が皆さんにとって生涯の思い出になるような、素晴らしい万博を作っていきたいと思っておりますので、どうぞ協力のほどよろしくお願いいたします。

● 上野孝 横浜商工会議所会頭



現在、横浜全市において、市民、企業、行政が一丸となり、GREEN×EXPO 2027 に向けた機運を高め、その成功を確実なものにするために取り組んでいます。

ここ横浜から、自然と人との絆、そして人同士の絆を強める力強いメッセージを世界に向けて発信できることを心から願っています。

<7月1日（水）（IPM 2日目）>

■GREEN×EXPO 2027 参加に向けた各種分科会

各出展タイプに応じた分科会を行いました。協会から支援プログラムの運用詳細や、出展に必要な展示内装・運営等について多岐にわたる情報提供を行いました。

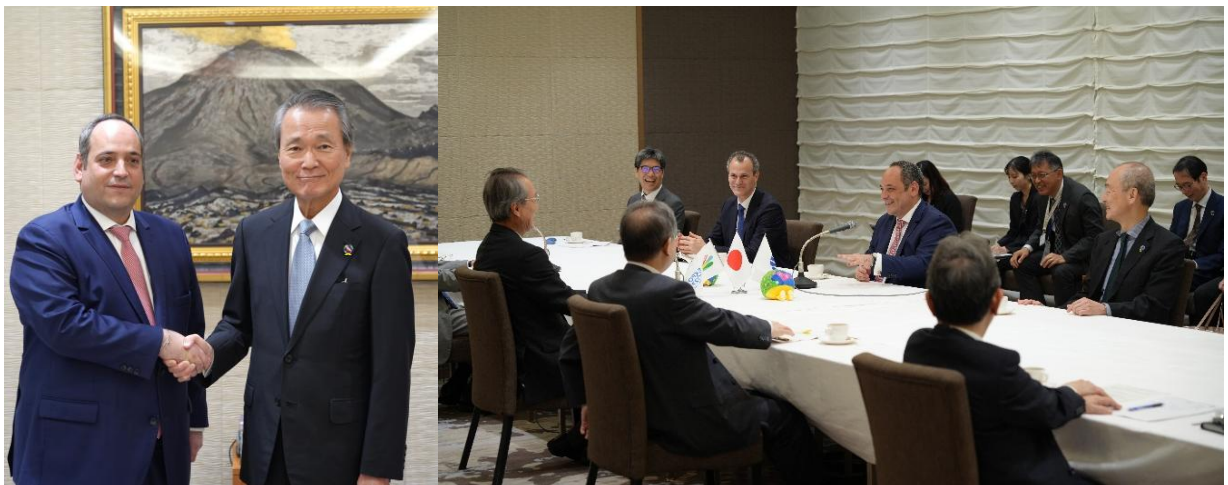
■エクスカージョン

7月1日には、横浜への理解を深め、各参加者間の交流を深めてもらうため、三溪園や上瀬谷にある GREEN×EXPO 2027 会場の現地視察（エクスカージョン）を行いました。



■BIEケルケンツェス事務局長・公益社団法人2027年国際園芸博覧会協会筒井会長 面会

7月1日には、経団連会館において、BIEケルケンツェス事務局長と筒井会長との面会が実施されました。面会では、GREEN×EXPO 2027の意義や、開幕に向けた課題への対応、BIEとの連携等について、意見が交わされました。



GREEN×EXPO 2027 開催概要

名 称	2027年国際園芸博覧会 (International Horticultural Expo 2027, Yokohama, Japan)
正式略称	GREEN×EXPO 2027 (グリーンエキスポニーゼロニーナナ)
開催場所	横浜市瀬谷区・旭区 (旧上瀬谷通信施設)
開催期間	2027年3月19日(金)～ 2027年9月26日(日) 192日間
テーマ	幸せを創る明日の風景 ～Scenery of the Future for Happiness～
博覧会区域	約100ha(内、会場区域80ha)
クラス	A1(最上位)クラス(AIPH承認+BIE認定)
有料来場者数	1,000万人以上
公式サイト	https://expo2027yokohama.or.jp/



公式マスコットキャラクター
「トウキントウキ」